

2009年11月6日

報道各位

日本歯磨工業会

2009年度 歯の衛生週間企画 第9回標語募集表彰式

最優秀賞「歯みがきは 一生続く 健康法」

日本歯磨工業会（会長 藤重貞慶）では、歯の衛生週間の関連企画として、2001年より「歯をみがくことの大切さ」をテーマにした標語を全国の皆さまから募集しています。

9回目となった本年度は、「歯の大切さ、歯をみがくことの大切さを言葉にしてみませんか」をテーマに、標語という形式にこだわらず、川柳的なもの、メッセージ性のあるものなど、楽しい言葉を4月1日～6月30日の3ヶ月間にわたって募集しました。

本年度の賞は、最優秀賞の他に優秀賞・ユニーク賞・ファミリー賞の各賞と佳作を設定しました。その結果、応募総数は過去最高となる4,866点、その中から最優秀賞1点をはじめ各賞と佳作20点を選出し、10月29日(木)に最優秀賞「歯みがきは 一生続く 健康法」の作者・上田孝司さんにご出席いただき、表彰式を日本歯磨工業会オフィスで行いました。

表彰式には、日本歯磨工業会広報委員長・白川英一（サンスター株式会社）、同専務理事・宮嶋頭一郎ら標語審査メンバーが出席し、白川広報委員長より、表彰状と賞金が上田さんへ手渡されました。

上田さんは「このような標語への応募を頻繁に行っている訳ではないので、最優秀賞を受賞したと聞いてとても驚きました。応募は出会いの一つですね。今回の作品は、ずっと心に浮かんだことを言葉にしてみました」と受賞の喜びを語ってくれました。

上田さんの作品は、ホームページに掲載する他、当工業会の標語として幅広く活用します。また、優秀賞、各賞の作品も当工業会のホームページで紹介しています。

<日本歯磨工業会ホームページ <http://www.hamigaki.gr.jp/hamigaki2/>>

本件のお問い合わせ先

日本歯磨工業会

宮嶋頭一郎

TEL 03 (3249) 2511

日本歯磨工業会

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 2-4 三報ビル 7F TEL03-3249-2511 FAX03-3249-2513

参考資料

<表彰式レポート>

10月29日（木）、日本歯磨工業会で行われた表彰式には、作者・上田孝司さんにおいでいただきました。

上田さんは、「標語への応募を頻繁に行っている訳ではないのですが、川柳や俳句が好きで作品を作っています。年々、言葉の数が増えて、言葉の使い方や遊びを楽しめるようになってきていると思いますが、今回、初の受賞でとても驚いています。」と受賞の喜びを語ってくれました。

また、今回の作品については、「健康法に関心があり、ヨガ教室などを見学に行っていた時期にこの標語募集と出会いました。自分の経験でも歯の治療をしているときには、食事を美味しいと感じることができなくて気力が失せてしまいました。歯の大切さ、歯みがきの大事さをあらためて実感し、歯みがきは日ごろの生活に取り入れられる簡単な健康法だと思い、この作品を作りました」と、お話してくださいました。



左から白川広報委員長、上田孝司さん